

知多半島周辺におけるウミガメ類産卵状況及び死亡漂着情報

2007年は、知多半島周辺では一例の上陸情報が寄せられたものの(図-1)、残念ながら産卵は確認できませんでした。

〔図-1〕 蒲池海岸



上陸跡が確認された場所は、常滑市蒲池海岸(写真-1)で、この写真は地元 自然観察指導員の中井さんが撮影されました。

〔写真-1〕 常滑市蒲池海岸



また、残念ながら死亡漂着例は二例あり、種類は二頭ともアカウミガメのメス(写真-2-1・2-2)で、いずれも山海海岸でした(図-2)。



〔写真-2-1〕 アカウミガメのメス



〔写真2-2〕 アカウミガメのメス

〔図-2〕 山海海岸



一方、伊勢湾内では珍しいタイマイの混獲が一例ありました(写真-3)。タイマイは、亜熱帯から熱帯のおもにサンゴ礁海域に生息するウミガメです。搬入時かなり痩せていた事から、伊勢湾に迷い込んでしまい、餌も食べられなかったものと思われます。現在は、少しずつですが餌も食べ始め回復傾向にあります。

今後も、皆さんからの情報をお待ちしています。

〔写真-3〕 タイマイ

